資料１

復興事業計画（第三次）の素案について

１．これまでの経過

現在の復興事業計画（第二次）は、平成 24 年 12 月に策定されており、策定にあたっては、本市民会議で審議され、計画の素案を市長に報告するという形で策定された。

本年度は、「市復興ビジョン」に掲げる復旧期の最終年度であり、復興期の中間年度にも当たることから、これまで実施してきた各種事業を精査しながら、より効果的、かつ効率的に事業を実施するとともに、市民のニーズや環境の変化等に適切に対応しながら、復興の歩みをさらに大きく進めていく必要があることから、昨年度と同様に、復興事業計画（第三次）を取りまとめることを目的に本市民会議をこれまで５回開催し、素案の作成に至った次第である。

２．本年度の会議開催実績

会　議	開催日時	内　容	出席者数
第１回	5 月 31 日(金) 13 時 15 分～	○ 平成 25 年度いわき市行政経営市民会議の進め方について ○ いわき市復旧計画の進捗状況（平成 24 年度末）について ○ 東日本大震災復興交付金の採択状況について	15 名 (75%)
第２回	８月２日(金) 13 時 30 分～	○ いわき市復興事業計画（第二次）の進捗状況について	17 名 (85%)
第３回	11 月 29 日(金) 13 時 30 分～	○いわき市復興事業計画の今後の方向性(案)について ・取組の柱１「被災者の生活再建」について ・取組の柱２「生活環境の整備・充実」について	12 名 (60%)
第４回	12 月 13 日(金) 14 時～	○いわき市復興事業計画の今後の方向性(案)について ・取組の柱３「社会基盤の再生・強化」について ・取組の柱４「経済・産業の再生・創造」について	15 名 (75%)
第５回	12 月 20 日(金) 13 時 30 分～	○いわき市復興事業計画の今後の方向性(案)について ・取組の柱５「復興の推進」について ・「重点施策」について	11 名 (55%)

３. 委員からの主な意見と計画への反映

復興事業計画（第三次）の検討は、第３回～第５回会議を中心に実施し、活発な意見交換が行われ、添付の意見が出されていた。委員の意見に対する対応は別紙のとおり。

４. 今後のスケジュール

月　日	内　　容
1/17（金）	行政経営市民会議
1/24（金）	正副委員長→市長へ報告
1/31（金）	復興本部会議
2/3（月）	議会への説明
2/4（火）	市長定例記者会見

※実施計画についても、2 月 4 日に併せて公表する予定。